



平成 21 年 5 月 1 日

各 位

上場会社名 株式会社三越伊勢丹ホールディングス
代表者 代表取締役会長兼最高経営責任者 武藤 信一
(コード番号 3099)
問合せ先責任者 管理本部総務部コーポレートコミュニケーショングループ長 鈴木 康弘
(TEL 03-5843-5115)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 3 月期決算において、特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 2 月 5 日に公表しました平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の連結子会社である株式会社伊勢丹及び株式会社クイーンズ伊勢丹他が保有する店舗設備等について、現在の事業環境及び今後の見通しを勘案し、減損損失約 65 億円を連結の特別損失として計上いたします。

また、当社の連結子会社である株式会社三越の営業終了店舗に係る損失として約 50 億円を連結の特別損失に計上いたします。

2. 業績予想の修正について

(1)平成 21 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,420,000	15,000	30,000	11,000	28 37
今回修正予想(B)	1,426,000	19,500	35,000	4,500	11 60
増減額(B-A)	6,000	4,500	5,000	△ 6,500	-
増減率(%)	0.4	30.0	16.7	△ 59.1	-
(ご参考)前期実績	-	-	-	-	-

(2)修正の理由

売上高は予想を上回り、営業利益、経常利益については、経費削減の取り組みもあり前回予想に対して大幅に改善されましたが、当期純利益は、予想に見込んでおりませんでした上記の特別損失を計上することにより、前回予想を大幅に下回る見込みとなったことから業績予想の修正を行います。

(注)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上